

会 議 録		令和3年8月17日作成	令和7年3月末日廃棄
会議名	京都府北警察署協議会（令和3年度第1回）		
開催日	令和3年7月28日（水曜日）		
時 間	午後2時30分から午後3時30分までの間(60分)		
場 所	京都府北警察署 署長室		
出席者	森藤会長、山田副会長、石上副会長、高井委員、作田委員、岡本委員、野中委員、松井委員、プレストン委員、小西委員 （欠席 森永委員） <span style="float: right;">計10人</span>		
	署長、副署長、生活安全課長、交通課長、広聴係長 （他の課長は密を避けるため、会長挨拶終了後退室） <span style="float: right;">計5人</span>		
諮 問 事 項	1 北警察署管内の治安情勢について（令和3年6月末） 2 北警察署管内の交通事故の概要について（令和3年6月末）		
会 議 内 容	1 署長挨拶 2 会長挨拶 3 協議 <span style="float: right;">司会 会長</span> (1) 諮問事項説明 北警察署管内の治安情勢について（令和3年6月末）～生活安全課長 【委員】北署の刑法犯認知件数の約3割が自転車盗ということであるが、防ぐ手立ては無いのか。 【警察】本年6月末時点での北警察署管内の自転車盗被害は50件あり、約72%が無施錠で駐輪中に被害に遭っている。また、50件の被害のうち大学生の被害が29件と約60%を占めている。大学生の施錠率が上がれば自転車盗の減少に繋がるのではないかと思っている。 【委員】特殊詐欺については、昨年より被害が減っていると説明があったが、発生が減ってきているということか。 【警察】被害は減っているが、犯人グループがかけてくる予兆電話については北警察署管内では僅かではあるものの増加している。予兆電話は増加しているが被害者が減っているということは、特殊詐欺被害防止のための官民一体となった啓発活動が効果を現しているものと		

会 議  
内 容

思われる。

【委員】 防犯機能付き電話があると聞いたが、効果はあるのか。

【警察】 特殊詐欺の電話の多くが、固定電話にかかってくるため、防犯機能付きの電話機を設置すると、かけてきた相手に通話を録音する旨のメッセージが流れ、録音が開始される。

犯人グループは録音されることを嫌うので、防犯機能付き電話を設置すると特殊詐欺被害防止にかなり効果があると期待される。また防犯機能付電話を設置することで、防犯意識の高さを相手に分からせる効果がある。

【委員】 刑法犯認知件数が府下的にも減少しているが、これはコロナの影響ではないか。

【警察】 確かにコロナの影響も多少はあると思うが、北警察署としては様々な活動を行っており、全てがコロナの影響ではないと考えている。

【委員】 私の住む地区で、空き巣などの被害が多発した時期があり、街頭防犯カメラを地区に設置したが、防犯カメラ設置の効果はあるのだろうか。

【警察】 最近の事件や事故の解決に街頭防犯カメラは非常に役立っている。犯人の特定や防犯カメラをリレー式に繋いでいくことによる、逃走方向の特定など高い効果を上げている。また、街頭防犯カメラを多数設置しているということで、犯罪抑止への意識が高い地域と思われる、被害防止につながるのではないかと思う。

(2) 諮問事項説明

北警察署管内の交通事故の概要について（令和3年6月末）～交通課長

【委員】 信号の無い横断歩道で横断しようとする歩行者がいるのに止まらない車が多い。

【警察】 ご指摘のとおり、確かに止まらない車が多いのは事実である。北警察署管内にも信号機のない横断歩道が多数あり、通学路や利用者の多い箇所を中心に定期的な取締りを実施している。

【委員】 横断歩道が薄れて見えないところがあるが、この場合何処に言えばよいのか。

【警察】 警察から上申する。確かに横断歩道の薄れや標識がめくれて見えにくくなっているものが多くある。数多くの標識や横断歩道などの道路標示は警察で全て状態を把握するのは難しいことから発見すれば教えていただきたい。

ただ、把握すればその都度補修を上申しているが、なにぶん予算の都合もあって全部をすぐに補修というのは難しく、緊急度合いに

より優先順位をつけて補修しているので、その点は御理解いただきたい。

【委員】信号機が街路樹で見えなくなっているのも警察に言えばいいのか。

【警察】警察に言ってもらえれば、警察から土木事務所へ剪定等を依頼する。

【委員】狭い道や見通しの悪い通学路で、通学時間帯に警察官が立って子どもを見守ってくれている姿をよく見かける。この場を借りてお礼を言いたい。

【警察】通学路対策は北警察署としても力を入れており、交番の警察官が事件事故の取扱いがないときには通学路に立って警戒等を行っているし、可搬式のオービスを使用した速度取締りを実施している。

【委員】昔は「手を挙げて横断歩道を渡りましょう」と言われていたが、京都府警ではそれを推奨していないと聞いたが何故か。

【警察】手を挙げれば必ず車が止まると子どもが思い込んでしまうと、かえって危険なため推奨していなかったという事実はあるが、京都府警でも本年4月からの取組みとして「手を挙げて手のひらを運転手さんに向けて、運転手さんの顔を見て車が止まってから渡りましょう」を推奨し、秋の本格実施に向けて、北警察署では、管内にある幼稚園1箇所・保育園1箇所をモデル園として、啓発活動をしている。

【委員】私も小学校近くの横断歩道に警察官が立ってくれている姿をよく見かける。改めてお礼を申し上げます。今後も痛ましい事故が起こらないよう活躍されることを願う。

#### 4 事務連絡

第2回北警察署協議会は、コロナ情勢を見極めた上で会長と協議する。

以上

会議  
内容

## 第1回京都府北警察署協議会の開催状況

